

令和2年度（2020年度）第11期

第5回越谷市廃棄物減量等推進審議会

会議録

令和2年度（2020年度）第11期第5回越谷市廃棄物減量等推進審議会

1. 会議名：令和2年度（2020年度）第11期第5回越谷市廃棄物減量等推進審議会

2. 開催日時：令和3年（2021年）2月2日（火）午後1時30分～午後3時15分

3. 開催場所：越谷市中央市民会館 4階 第13～第15会議室

4. 出席者等

（1）出席委員：須田芳恵委員、冨沢二三子委員、西口元勝委員、堀井捷一郎委員、河上繁委員、中村千代子委員、小松登志子委員、浅井勇一郎委員、鬼沢良子委員、久保直紀委員、

（2）傍聴者：なし

（3）事務局：五十嵐環境経済部副部長兼環境政策課長、
會田リサイクルプラザ所長、飯田リサイクルプラザ副所長、
長門主幹、小林主幹、和田主査、仲田主事
株式会社総合環境計画2名

5. 内容

（1）議事

越谷市一般廃棄物処理基本計画の策定について

1）越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）案について

2）答申文案について

3）越谷市一般廃棄物処理基本計画概要版案について

6. 会議資料

◎次第

◎第11期第5回越谷市廃棄物減量等推進審議会出席者名簿

◎越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）案の修正箇所一覧

◎越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）案

◎答申文案に対する委員意見及び修正箇所一覧

◎答申文修正案

◎越谷市一般廃棄物処理基本計画概要版（修正案）に対する委員意見及び修正箇所一覧

◎越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）概要版 修正案

◎令和2年度版越谷市一般廃棄物統計資料（平成31年度実績）

◎一般廃棄物処理基本計画（平成24年度 改訂版）

◎基礎調査結果報告書

◎市民・事業者意識調査結果報告書

※ペーパーレス会議の推進を図るため、タブレット端末を使用して説明

令和2年度（2020年度）第11期
第5回越谷市廃棄物減量等推進審議会

発言者	審議の内容（審議経過等）・発言内容
	<p style="text-align: center;">（1）越谷市一般廃棄物処理基本計画策定について</p> <p style="text-align: center;">1）越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）案について</p>
議 長	議題1「越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）案について」、事務局より報告、ご説明をお願いします。
事務局	《 越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）案の修正箇所の説明 》
議 長	ただ今の報告及び市の考え方について、ご意見やご質問ありましたら、お願いします。
委 員	表紙に「市民がつくる 持続可能な循環資源のまち こしがや」とあるが、資源循環の誤りではないか。
事務局	「市民がつくる 持続可能な資源循環のまち こしがや」の間違いです。修正します。
委 員	<p>2点、確認したい箇所があります。1点目は、42頁の施策3-1「長期展望に基づく収集・処理システムの検討」について、「プラスチック資源循環戦略を策定し」、とあるが、法制化の話が出ており、2021年の5、6月に成立する話があるため、施策3-1のリード文の表現の仕方を検討したほうが良いのではないのでしょうか。</p> <p>2点目は、60頁のコラムについて、一度熟読し内容を精査してからコメントをさせていただきたい。</p>
事務局	<p>コラムについては、内容を確認していただいた後に、そのとおりに修正します。</p> <p>プラスチック資源循環戦略については、国より発効されるのが4月になるが、審議会としては2月中に答申するため、確定していない内容を計画書に盛り込むのは難しいです。</p>
委 員	<p>1月28日に行われたプラスチック資源循環戦略の合同会議では、答申の原案については会議長一任ということになり、その場で公式に法制化しますといった内容が出された表現で、計画書に盛り込むことはできないのでしょうか。法案名は新聞等に公開されていたので、公式にリークされている情報ではあるため問題ない認識です。</p> <p>そのため「プラスチックの資源循環を総合的に推進するための「プラスチック資源循環戦略」を策定し、これに基づく施策を推進していくとされていることから～」といっ</p>

	た表現は、変更する必要があると思います。
委員	1月末までのプラスチック資源循環戦略合同会議で確定した内容については、記述可能なのではないか。
委員	「プラスチック資源循環戦略」法制化の前段までは確定したとのこと。
委員	プラスチック資源循環戦略合同会議の資料には、「今後のプラスチック資源循環施策のあり方について」と記載されており、具体的な政策展開の骨子がまとまったというところで、政策展開が始まったということだと思うので、文章を取った方がいい。
事務局	内容として、具体的な政策展開が開始される、まとめのような形で文章を修正します。
委員	越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）案については、①表紙の文言の修正、②42頁の「プラスチック資源循環戦略」の表現の修正、③60頁のコラムについては会議終了後、委員に内容確認し、その修正を反映することによろしいか。コラムの内容については本会議にて審議できないが問題ないですか。
事務局	コラムについては計画の内容と異なり、あくまでもコラムとしての位置づけです。
議長	コラムについて他委員からの了承が得られれば、そのような手続きで問題ないです。資料1-1「越谷市一般廃棄物処理基本計画（ごみ処理基本計画）案の修正箇所一覧」のNo.7について、文末に導入を検討しますとあるが、何の導入を検討するのかがわかりにくいです。
事務局	ICT、AI等の検討を指します。文章のつながりが何を指すのかがわかりにくいいため修正します。
議長	他に意見が無いようであれば議事1を終了します。修正はこの会議後に加え、基本的には全体として織り込み頂くことでお願いします。
	2) 答申文案について
議長	議題2「答申文案について」、事務局より報告、ご説明をお願いします。
事務局	《 答申文案の説明 》
議長	答申文案について何か意見はありますか。

委員	資料 2-1「答申文案に対する委員の意見及び対応・修正案」について、No.11 の付記は総合的な循環社会の円滑的な話だと思う。国が示している制度案の導入については回収・リサイクルのみではないため、現状に合った表現で修正する必要があると思う。国の動向に注目しながら、といった文言にもつながると思うが、リユースやリサイクル等のわかりやすい、幅広い一般論というふうに記載したほうが良いと思う。
議長	例えば、プラスチックの回収・リサイクルだけでないどのような表現があるか。
委員	例えば、リユース排出調整についても事業者に対する責任を取ることや、素材転換の話もあり、資源循環社会を総合的に構築していく中の取組みと言えると思う。また、国が示しているという、国が取り組みとって推進しているプラスチック資源の総合的な循環政策など。
議長	既に推進している、といった表現ではいかがでしょうか。
委員	問題ない。
事務局	計画書の修正を含めての話となると、委員がおっしゃったような形に修正するのが適当と思われる。今のご意見を踏まえて修正します。
議長	その他に意見はありますか。無いようであれば1か所修正ということで、議事2は終了とさせていただきます。
3) 越谷市一般廃棄物処理基本計画概要版案について	
議長	議題3「越谷市一般廃棄物処理基本計画概要版案について」、事務局より報告、ご説明をお願いします。
事務局	《 越谷市一般廃棄物処理基本計画概要版修正案の説明 》
議長	何か意見はありますか。
委員	詳細版を手にする人たちと比較すると、廃棄物に関する知識があまりないと思うので、基礎知識が欲しいと感じる人が多いかもしれない。例えば、一般廃棄物が何なのか、家庭系ごみとは何を指すのか等の内容を理解できるような用語説明があった方がいいのではないかと。あと、1人1日当たりの家庭系ごみ量が690gとあるが、数字のみだとわかりにくいので、身近なものに例えてイメージしやすいと思いました。他に、

	概要版を家族で共有して閲覧することを想定して、漢字に関してはルビを振るなどの対策をした方がよいのではないかと。
事務局	概要版という形の中でどこまで説明できるか、限られたスペースの中で難しいと考えております。1人1日当たりの食品ロス量に関しては、ごはん茶碗一杯分の量といった例えがありますので、わかりやすい表現を検討します。690gの重さのイメージについては難しいものがありますので、こちらも検討します。ふりがなについては、どのレベルに合わせるか検討する必要がありますが、小学4年生の方はリサイクルプラザに施設見学に来るため、その年齢層に合わせるなどの検討をします。
議長	1人1日当たりの家庭系ごみ量が690gという重さであるというのは、例えばどのような表現があると思いますか。
委員	レジ袋でいうと何%埋まっているといったような。
議長	ごみの種類によっても重さが異なり難しいため、牛乳瓶や牛乳パック一本分といったような表現はどうか。また、学校などで用いている表現を踏襲するのはどうですか。
事務局	1人1日当たり100g程度減らすことを考えれば、みかん1つ分が約100g程度ではないかと思えます。
事務局	総量で表現するよりも、減らす量で見た方がわかりやすいと思う。なじみのある身近なもので重さをイメージしてもらうのが重要だと思います。
議長	昔は卵で表現しました。1個当たり約50gで卵1個、2個分など。
事務局	今の時代に合わせた、重さをイメージしやすい馴染みのある食べ物で表現する方がいいと思います。
議長	わかりやすい、重さがイメージしやすいものを事務局に検討していただくことでお願いします。
委員	3頁「目標に向けた事業者のアクション！」内の「梱包などの削減ポイント」というタイトルについて、省資源化を言っているのであれば『梱包などの削減』というよりは『包装などの削減』とすべきではないか。今回の戦略では、リサイクルを推進しているため、物流などに包装などの削減やリサイクルという見出しのほうが良いと思う。また、掲載の順番としては「過剰包装を控え、簡易包装・無包装を推進しよう。」が2番目にきて、「パレットの使用など、運搬・梱包資材の省資源化・再使用を進めよう」が最後に

	<p>なる順番のほうが良いと思います。</p> <p>他に、概要版3頁下のイメージアップについて『環境問題』とあるが、全体を通して、環境問題という注意みたいなどころがあるため、資源循環の取組的な話のほうが良いのではないかと思います。</p>
事務局	<p>事業者や事業系に向けたアクションとすると、廃棄物の多くは産業廃棄物ということになります。委員からいただいた意見を基に修正を行います。イメージアップの記述に関しても同様に修正します。</p>
委員	<p>事業者の立場から意見をすると、事業者に対する産廃回収業者の記述が概要版にはなく、事業者に対する記述に関してはそれで問題ないと思ったが、市民に対してのアクションに関しては自主回収の文言を追加したほうが良いと思った。市民に向けた取組みの「プラスチックごみを減らそう」の中に、例えば店頭に持っていきましょう、などの記述が以前の計画書にあったため、記載したほうが良いのではないかと。事業者への取組みの中でも、自主回収をして市役所に協力しましょう、というような記述も必要だと思う。実際、事業者の立場では自主回収を行うのは難しいが、そのようなものを反映させたほうが良いと感じる。</p>
議長	<p>自主回収の項目に関しては、先ほどの「梱包などの削減ポイント」に入るのですか。</p>
委員	<p>梱包というと、自分の事業所（工場や事業所）から出るものだけではないのですが、資源化につながるものだと思う。いままで廃棄していたものを資源化しなさい、という方向づけがあると思うが、資源化につながる仕組みができていないため、事業者としては困るポイントではあると思う。しかし、目指すべきポイントはそこだと思う。</p> <p>事業者に向けては、地域のリサイクルに協力しましょう等のことだと思う。市民に対しては、自主回収に協力しましょう的な記述があってもいいのかなと思う。</p>
議長	<p>事業者のほうには、自主回収という単語は入れなくてもいいということですか。</p>
委員	<p>書くならば『協力しましょう』くらいの表現で。自らやるということであると事業所は困ると思う。</p>
議長	<p>市民に対する自主回収というものは具体的にどのようなものなのか。</p>
委員	<p>市民に対しての自主回収については、資源回収に協力しましょうという話。</p>
委員	<p>事業者の立場から自主回収というと、言葉の意味が分かると思うが、市民の立場で分かるようにしないといけない。要するに、店頭でトレーを回収するなど。</p>

委員	回収している場所に持っていきましようという話なのであれば、自主回収という言葉ではなく、店頭回収を利用しようといった言葉にしないと伝わりにくいと思う。
事務局	店頭回収、店頭回収ボックスの設置などを入れることは、基本的には問題ないです。概要版を見た利用者のアクションに記載して、それをやるか、やらないかという点が難しいところだと思います。内容としては、先ほどのイメージアップの中の環境問題の取組みについては資源循環として合致するところはあるため、ここに含まれているという考えを持っています。
委員	目標に向けた市民・事業者のアクションについて、「◆食品ロスを減らそう！」や「◆雑紙をリサイクルしよう」等のタイトルにあたる部分が目立たないように感じる。以前のフォントはゴシックではっきりしていたが、やさしすぎる雰囲気のため目立たないと思います。
事務局	ユニバーサルデザインのフォントに変更し、何らかのハンディを持った人に対してもわかりやすくしているため、少し強調感が無くなる雰囲気となってしまいます。
委員	サイズを大きくすることはできないのか。
事務局	サイズをもう少しだけ大きくすることは可能かもしれないが、目立つまで大きくすることは難しいかもしれない。検討させていただきたい。
議長	概要版のアクションのところの見せ方については、事務局で検討お願いします。他に意見がありましたらお願いします。
委員	2頁「5年後、10年後の目標」内の1人1日当たりの家庭系ごみ排出量の数値について教えてほしい。1人1日あたりのごみ排出量と1人1日あたりの家庭系ごみ排出量の違いがわかりません。
事務局	1人1日あたりのごみ排出量は、事業系のごみ排出量もすべて含んで市民の総数で割って算出している。家庭系については家庭系のごみだけで算出しています。
議長	1人1日あたりのごみ排出量、家庭系ごみなどの文言については、何か注釈を入れたほうが良いと思います。事業系含むなどの記載をした方がよいです。
事務局	注釈を入れて、わかりやすい形にします。

議長	概要版の空いているスペースがあるので、その隙間に何か注釈を加えて説明を含んであげたほうがいいと思う。その他に意見はあるか。
委員	ちょっと教えてもらいたいののが、結局、プラスチックごみ等の排出で海が汚れるという部分に関して、今後もっと広い検討課題が、こういう会議であるのですか。
事務局	この審議会につきましては、今は計画を作るにあたっての諮問答申をいただくような会議になっていますが、今後につきましては、この計画書に沿った形で、どれだけのものができたのか等も含めて、この審議会の中で報告をさせていただいて、皆さんのほうから、もっとこういうものを行ったほうがいいですとか、この場合はどうなっているんだというようなご意見をいただく形になるとは思っています。
議長	一番最後の表紙の吹き出しの右下に、『地球環境（豪雨、洪水などの自然災害における）』とありますが、地球環境といたら、こういう洪水と豪雨っていう自然災害だけに聞こえるのですが、これはどうなのでしょう。もっと他に温暖化とかいろいろあると思います。
委員	ここについて、もう少し具体的に書いたほうがいいんじゃないかとコメントしましたが、地球環境だけだと、具体的にイメージができないのではないかなと思ったんですね。特に最近、洪水とか豪雨という、温暖化に係る災害がものすごく頻繁に起きていて、市民はそういった防災のことにものすごく関心が高いので、地球環境という、漠然としていて関心があまり持てないけど、そういったものを書いていただくことで、自分たちが何かすることで、地球環境が守られるんだとつながるかなと思いました。
議長	もう少し、例の書き方はありますか。
委員	なぜ、ここに豪雨、洪水を入れたかという、実は豪雨、洪水などの自然災害が起きると、ものすごい量の廃棄物が出てしまうんですね。その廃棄物処理もこの基本計画に関係があるわけです。それと今、自治体は、廃棄物処理の基本計画を明確にしていかなきゃいけないというのがあるので、すごくそういうことにも関係があるという思いがあったものですから、私はこういうワードを言ってしまったのですが、ここは変えていただいてもいいかなと思います。実は、自然災害によって、家庭から出ているものじゃないというような量の廃棄物が出てしまうというのが、現実にあります。
事務局	環境政策課においても、「環境管理計画」というものを作って、温暖化対策などの取り組みを行っています。そういう観点からいうと、例えば、「地球温暖化に伴う豪雨、洪水などの自然災害を抑制することによって、皆さんの生活を守る」というような表現がいいかなと思います。

議 長	<p>地球環境が、豪雨災害だけみたいに聞こえるので、どうかなと思ったのですが、今の ような一般的な環境問題も入れて表現していくということではいかがでしょう。</p> <p>地球環境と言わず、地球温暖化防止などを入れることにして、それによって自然災害 を抑制し、皆さんの生活を守るみたいな文章はどうでしょうか。</p>
委 員	<p>見出しがごみを減らすという理由で、答えが資源を有効利用するということは、違う のではないかという気がします。</p> <p>ごみを減らすことによって、資源を有効利用することにより、地球環境における災害 対策の抑制とかで防ぐことで地球を守るというロジックだと思うのですが、限りある資 源を有効利用することまでは、ごみに関係ないことですよね。ごみを減らすのは、限り ある資源を有効利用することと、自然災害からの生活保護ということだろう。地球環境、 この災害廃棄物のごみ排出は、同時に資源の有効利用等で並列で並ぶ話だと思うんで す。片方が主語で、片方が述語みたいな話の文章の構成じゃないという気がいたします。</p>
議 長	<p>有効利用することによって、ごみが減らされるという関係。</p>
委 員	<p>災害廃棄物の話は、有効利用とは別な話で、大きな話であると思う。有効利用するこ とが、地球環境を守るということはいいのだけど、同時に災害廃棄物の問題もあるとい うことを、変えたほうがいいのではないのでしょうか。地球環境の後にかっことして書く のかという問題があるのかもしれない。</p>
議 長	<p>例えば、廃棄物処分場を山の中とか埋立地を造るという、そういう環境そのものを破 壊するということがあります。必ずしも災害とかではないということもありますよね。 温暖化などもあるし、すごくいろんなことがあります。でも、ごみを減らすことによっ て、そういうことも全てが守れるかもしれないので、あまり細かいところにこだわらな いでということであれば、環境全体みたいなことも考えたほうがいいかなと思います。</p>
委 員	<p>地球環境というよりも、むしろ自然環境としたほうが、いろんな人のイメージが湧く かなと思います。地球環境というと、あまりにも大き過ぎて、自分一人の行動は大した ことないから、別に何もしなくてもいいんじゃないのとならないように。自分一人が、 レジ袋を一回断ることで、すごく環境にはつながっているんだということが、胸に響 くようなワードを使ったほうがいいかなと。別にここに、洪水や豪雨のことを入れてい ただかなくてもいいのですが、逆にもう少し、ごみを減らそうという行動に移せるよ うな表現がいいかなとは思っています。</p>
委 員	<p>地球環境というワードを入れると、今の豪雨とか洪水の自然災害というのは入ること だと思いますが、ここを自然環境というワードに変えると、自然災害によってというの</p>

	<p>は、文章としては成り立つのかという気がしますね。この文章としては、地球環境という大きな意味でのものを入れるとなると、自然災害の抑制というパート分けが、ちょっと変かなと思います。かっこ書きを活かすということであれば、自然環境であればと思います。</p>
委員	<p>『限りある資源を有効利用することは』と書いてあるけど、『することで』ではないでしょうか。</p>
議長	<p>そうですね。自然であれば、守ることにつながりますと書いてありますので。『地球環境』のかっこ書きをどうするか、事務局にお任せしてもよろしいでしょうか。何か特別、いい案があれば伺いたいです。</p>
委員	<p>「なぜごみを減らすのか」という題目を変えたほうがいいと思います。違和感があつたのは、リサイクルという流れと、有効利用という流れで、どちらのほうに絡まっているのかと、なんか漠然としているのですが。私の勝手な意見かもしれないですけど、地球環境も何も要らないような気がします。単純な、明快な文章だけでいいのかなという気がしています。</p>
議長	<p>最初は、ごみを減らすのはごみ処理費用を減らすためみたいなことが書いてあって、これはちょっとおかしいのではないかという話でしたね。</p>
事務局	<p>そうですね。それだけではなくて、地球環境ですとか、そういうことにもつながるのではないかという意見があつて、作り変えた形になっています。</p>
議長	<p>やはり大義名分としては、まずお金を減らすためにごみを減らすというのはおかしいことで、環境を守る、温暖化を防止するなど、そういう大きな目的があつて減らしましょうということ、それプラス、費用も減りますという感じですね。</p>
委員	<p>2050年CO2ゼロを国は目指しているのだから、CO2を減らすということだけ書いたらいいのではないですか。世界と一緒に取り組もうとSDGsのことを書いてあるのは、左ではなく右に持ってきて、こちらにやはりCO2を減らそうということをメインに書いたらいいのではないですか。</p>
事務局	<p>この概要版については、今後、審議会が終わった後でも、意見をいただければ、最後の印刷をかける3月前半から中盤までは内容の校正もできます。この場で方向性さえ決まれば、文言の中身については、まだ皆さんの意見を反映させる余地があります。内容については、この場ではこうだったけども、よくよく家に帰って考えてみると、こういうのがいいのではないかなという意見が多分出てくるとお思いますので、皆さんに改めて</p>

	意見をいただいて修正したいと思います。
議 長	それでは概要版については、今日、ここで決定ということではなくて、また事務局の修正案を見せていただき、意見があれば言っていただくということで、よろしいですか。
委 員	最後に一言いいですか。費用とかの話は難しいし、市民の皆さんに、声高に言う話なのかと思うところもあります。越谷市と地球が並ぶのもやや違和感があるので、越谷市でいいのかなと思っていて、具体的な市民行動につながるいくつかのことを示されたほうがいいのではないのでしょうか。例えば、ちゃんと回収しましょうなど、そういうものを並べたほうがいいのではないかなと思います。
議 長	検討をお願いします。
事務局	わかりました。
議 長	一方で、私は皆さんがどれぐらい税金をごみ処理に使っているか、あまりご存じないと思います。そういう意味では、ここに何億使ってますと書く訳にはいかないけど、その辺は、結構インパクトがあるかなとは思っています。
事務局	今日、いただいた意見も含めて、再度、考えさせていただいて、皆さんのほうに文書をフィードバックさせていただき、ご意見をいただいた上で整理したいと思います。
議 長	それでは概要版については、今回は確定ということではなく、審議を終了させていただきます。 では、次の議題、その他は何かございますか。
事務局	《 今後のスケジュールについて説明 》
議 長	それでは、今後の日程について、ご質問はありますか。無いようでしたら、議事進行を事務局のほうにお返しします。
事務局	それでは、最後に閉会にあたり、副会長からご挨拶をいただきたいと思います。
副会長	《 閉会挨拶 》